

## 指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市ファッションセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市児島駅前1丁目46番地 名称 倉敷ファッションセンター株式会社 代表者 代表取締役 河合 秀文
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市商工労働部商工課
(4) 評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

## 2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は「施設の安全管理」「設備・備品の維持管理」「市民サービス向上に向けた取り組み」に重点を置いて評価を行った。</p> <p>「施設の安全管理」については、各種マニュアルに基づき、警備・防災・救急体制を明確化し、職員間で共有されている。</p> <p>「設備・備品の維持管理」については、故障が発生した場合は速やかに修繕するなど、機能の損失・低下が利用者に影響しないよう適切に対応している。また、備品は備品リストにて適切に管理されている。</p> <p>「市民サービス向上に向けた取り組み」については、利用者や地元ニーズに応じた業務運営を行うことにより、繊維技術センターの設備利用件数が大幅に増加し、かつ利益率の高いイベントホールの利用がコロナ禍の大幅な減少から徐々に回復することができた。</p> <p>アンケート結果では利用者満足度が総じて高く、施設・サービスともに高評価を得ている。</p> <p>今後も引き続き、利用者・入居者に満足していただけるサービスを提供できるよう努めてもらいたい。</p>	総合評価
	S	

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>地場産業の振興及び市民の文化交流の促進のため、協定書及び事業計画に基づき適切な管理運営を行った。また、アンケート調査や日常業務を通じて利用者ニーズを把握し、市民サービス向上に努めた。</p> <p>繊維技術センターでは、専門員の技術向上・最新情報収集を目的に外部研修会等へ参加し、地場企業に情報提供を行った。また、設備機器利用や依頼試験、技術相談業務では、県内の試験機関と連携し、幅広い検査要望に応えることで、地場繊維産業の発展と存続のために努力した。さらに、地元企業や学生に向けた施設見学及び技術研修等を実施し、地場繊維産業の後継者育成にも努めた。</p> <p>ギャラリー及びイベントホールの貸出業務では、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の状況が続く中、感染防止対策のほか利用者との日程調整等きめ細かい対応を心掛け、利用数は、一昨年の大幅な減少から徐々にではあるが回復してきている。</p> <p>自主企画事業であるコワーキングスペース運営業務では、一般的なテレワークや打合せの利用に加えて、移住・進出に関する支援メニューの情報提供や地元企業とのビジネスマッチング、創業サポート等に対応できる連絡体制を整え、コワーキングスペースの機能が十分に発揮させられる管理運営を図った。</p>
<p>(3) アンケート結果の概要</p>	<p>総回答数は124件で、施設全体の管理運営では、98%の回答者が全ての項目で「ほぼ満足」以上と答えており、全体として満足度は非常に高い評価となった。</p> <p>各施設について、繊維技術センターでは、検査の依頼においては全ての回答者が「ほぼ満足」以上と答えており、検査機器の利用においては80%の回答者が「ほぼ満足」以上と答えている。またギャラリーでは98%、イベントホールでは96%の回答者が「ほぼ満足」以上と答えており、非常に高い評価となった。さらに、開館時間の延長や開館日の拡大については、93%以上の回答者が「必要なし」と答えている。</p> <p>なお、各施設に対しての改善要望等の貴重な意見もいただいております。これらのアンケート結果を踏まえ、対応可能な改善点については、自主的な改善に向けた努力を行う。</p>

## 3 施設の利用状況

	名称	利用者数		特記事項
		今年度	前年度	
(1) 利用実績	繊維技術センター			
	依頼試験	367 件	425 件	約 14%減
	設備利用	107 件	35 件	約 206%増
	技術相談	66 件	145 件	約 54%減
	ファッションギャラリー	5,067 人	7,502 人	約 32%減
	イベントホール	3,028 人	1,311 人	約 131%増
	コワーキングスペース	744 人	72 人	約 933%増
	合 計	8,839 人	8,885 人	約 0.5%減
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繊維技術センター 地場繊維産業の技術力・品質向上を支援するため、繊維製品の試験・検査業務、技術相談、設備機器の開放を行う。</li> <li>・ファッションギャラリー 市民の文化活動の発表の場としての貸出しや、繊維産業振興に資する研修会や展示会を行う。</li> <li>・イベントホール 多種多様な交流が生まれるような催事空間としての貸出しや、繊維産業振興に資する研修会等を行う。</li> <li>・コワーキングスペース コワーキングスペースとして、多様な立場の利用者と地場繊維企業との交流などから新しい価値を共に創造する場を提供する。</li> </ul>			

## 4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	29,567 千円	
	市からの指定管理料（委託料）	22,614 千円	
	利用料金	6,007 千円	
	その他の収入	946 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	29,068 千円	
	主な支出	人件費	17,299 千円

	光熱水費	1, 8 8 9 千円
	修繕料	1 2 0 千円
	事務費	6 1 8 千円
	保険料	4 0 千円
	委託費	1, 8 1 5 千円
	租税公課・消費税	2, 1 8 4 千円
	雑費	1, 2 6 2 千円
	コワーキング経費	3, 8 4 1 千円